

| | | | | | | | |
|------|----|--------|------------|---------|----------|-----|----------|
| 科目名 | | 関連職種連携 | | 授業の種類 | 講義 | 講師名 | |
| 授業回数 | 8回 | 時間数 | 15時間 (1単位) | 配当学年・時期 | 理学療法士科3年 | | 必修・選択 必修 |

〔授業の目的・ねらい〕

これまで学んできた専門知識・技術や実習での経験に基づき、学科横断的に考える環境を作り、多面的な討論検討が行えるようにする。

〔授業全体の内容の概要〕

PT, OT, POそれぞれの学生が入ったグループで授業を進めていく

〔講師の実務経験〕

兵庫県立のじぎく療育センターにて29年間小児理学療法に理学療法士として従事した。

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

各専門職がどのように連携し、チーム医療を支えるべきか、専門職としての役割は何かを考えるとともに患者・障害者の為の保健医療のあり方を学ぶ。

| 回数 | 講義内容 |
|----|-----------------------------|
| 1 | 各疾患の病態・特徴を理解 リスク管理ができる。 |
| 2 | 評価計画が作れる |
| 3 | 各専門学科が実際に患者さんを評価する。 |
| 4 | お互いの評価を理解する。 |
| 5 | 評価結果を元にミニカンファレンスを開き、問題点の共有化 |
| 6 | 追加評価項目のリスタアップ |
| 7 | 追加評価項目を評価する |
| 8 | プレゼンテーション |
| | 定期筆記試験 |

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

| 書籍名 | 著者名 | 出版社 |
|-----|-----|-----|
| | | |
| | | |

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期試験にて評価する。